

平成29年9月25日

報道機関 各位

「とみだい☆ぺけぺけアートショップ in 福光美術館」の 開催について

戦時中、旧福光町を疎開先にして制作活動を行っていた棟方志功と、同町出身の石崎光瑠の作品を活用した子ども向けの鑑賞と表現のワークショップ『とみだい☆ぺけぺけアートショップ in 福光美術館』を開催します。

つきましては、当日の取材・報道方よろしくお取り計らい願います。

開催日時：9月30日（土）10時～16時（受付終了15時30分） 時間中であればいつでも参加できます。一つのプログラムに約30分～1時間くらいかかります。

開催場所：南砺市立福光美術館

内容：

「カンタンはながでムナカタに挑戦！」

いろいろな形の版木を組み合わせて版をつくって、五箇山の和紙にカラーで刷って完成させ、棟方志功の作品と比較する。

「ぼく・わたしの花鳥風月」

石崎光瑠の作品を見た後で、日本画の絵の具を使って、五箇山の和紙に身近な草花などの自然を描く。

本企画について：

戦時中、旧福光町を疎開先にして制作活動を行っていた棟方志功と、同町出身の石崎光瑠の作品を活用した子ども向けの鑑賞と表現のワークショップです。子どもたちに一流の作品で鑑賞する機会を与えると共に、木版画・日本画・水墨画という伝統的な表現方法の素晴らしさを知らせるものです。

大学生が対応しますから、子供たちものびのびと活動できます。日頃、美術館を敷居の高いと場所とっていらっしやる方にも、ぜひ参加をおすすめいたします。

*「ぺけぺけアートショップ」の「ぺけ」とは小さなという意味のスペイン語 pequeño からとっており、時として子どものことも表すことから、この名前をつけています。

企画・運営：富山大学人間発達科学部の学生（美術館ワークショップ運営コースおよび図画工作ゼミの学生）

対象：年長児から小学校高学年までの子どもたち

参加料 無料。ただし、材料がなくなった場合は終了の場合あり。

後援：

南砺市教育委員会/南砺市立福光美術館

問い合わせ先：

南砺市立福光美術館 TEL 0763-52-7576 FAX 0763-52-7515

富山大学人間発達科学部 隅 研究室直通 TEL・FAX 076-445-6317 E-mail sumi@edu.u-toyama.ac.jp